

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科

高度教職実践専攻入学試験

(一般入試 (前期日程) : 筆記試験 (教職教養))

問題用紙

注意事項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2～4ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

問1. 以下の(1)～(5)の説明に該当する人物を、ア～キからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。

- (1) 幕末の農村救済の指導者であり、報徳の教えを説き、勤、儉、譲による生活道徳を強調した。
- (2) 江戸時代前期の朱子学者であり、『和俗童子訓』『五常訓』『養生訓』などを著した。
- (3) 咸宜園をつくり、教授より訓育を指導した。三奪法という学歴、年齢、地位を考慮しない教育方法を取り入れた。
- (4) 我が国最初の文部大臣で小学校令、中学校令、帝国大学令、師範学校令を公布し、学校制度の基礎をつくった。
- (5) 明治憲法制定に参画、教育勅語など詔勅や法令を起草。文部大臣時代には実業教育に注目し、実業学校の振興をはかった。

ア. 森有礼	イ. 緒方洪庵	ウ. 伊藤博文	エ. 二宮尊徳
オ. 井上毅	カ. 貝原益軒	キ. 広瀬淡窓	

問2. 以下の1～3の教育実践に関連の深い人名を、下の用語群ア～ケから選び解答欄に書きなさい。

- 1. 具体的な問題の解決に向けて子どもたちが自分で目的を設定し、計画、遂行、評価を行う学習活動を通じて、子どもたちには自分の知性、態度、意思を一体として全力で働かせることのできる自己統制力が育成され、また、それが価値のある生き方を実現する基礎的な能力を育てると考えた。
- 2. J. デューイやM. モンテッソーリから着想を得て、一斉授業による画一化の弊害を取り除き、自由、自主、協働の精神を育成するために、教師と生徒との契約に基づく個別学習指導の方法を生み出した。
- 3. 学校は生と仕事の場であり、子どもと教員と保護者の共同体である。また教室はリビングルームであり、学級は異年齢集団で構成され、学校での活動は、会話・遊び・仕事(学習)・催しという4つの基本活動を循環的に行い、教科の区別はなく総合学習の形態を用いる。

用語群

ア. E. ケイ	イ. R. シュタイナー	ウ. H. パーカースト
エ. J. ヘルバルト	オ. F. フレーベル	カ. A. S. ニイル
キ. P. ペーターゼン	ク. W. キルパトリック	ケ. C. フレネ

問3. 次の文章は、平成29年3月に公示された中学校学習指導要領の「前文」の一部を抜粋したものである。(①) ~ (③) に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、どのような(①)を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にしながら、社会との連携及び(②)によりその実現を図っていくという、(③)教育課程の実現が重要となる。

問4. 以下の3つの問いについて、それぞれあてはまる記号をア～オから1つ選び、解答欄に書きなさい。

- (1) 「自分は、ある結果を生み出すために必要な行動を遂行できるという可能性の認知。つまり『やればできる』という実感であり、現時点でできるかどうかではない。自分自身の成功や達成の経験、他の人の行動と結果を観察すること、そして他の人からの励ましなどの言語的働きかけなどによって形成される。」この記述に最も合致する概念は何か。

ア. 達成動機	イ. 自尊感情	ウ. 自己実現欲求
エ. 自己肯定感	オ. 自己効力感	

- (2) 次のうち、ローナ・ウィングの3つ組に関する説明として、正しいものはどれか。

- ア. 自閉症の子どもが、ロックイング、尖足、手のひらをひらひらさせる行動の3つを示すこと。
- イ. LD、ADD、自閉症スペクトラムの3障害の特性を合わせ持っていること。
- ウ. 自閉症の子どもが示す3つの行動特徴（人と目を合わせない、オウム返しをする、耳をふさぐ）のこと。
- エ. 自閉症の子どもが示す3つの特徴（社会的相互作用の障害、コミュニケーションの障害、限定的な関心と反復的な行動）のこと。
- オ. LD、ADHD、自閉症の子どもが共通に示す、社会適応、感情調整、学業達成の3つの領域で現れる遅れのこと。

- (3) 「特定の場面を描いた図版を1枚ずつ提示し、『何が起きているか』、『登場人物は何を感じ考えているか』、『この後どのような結末になるか』を含む物語を作成させ、その内容から、被検者の欲求や感情、葛藤、対人関係の特徴などを評価しようという投影法検査である。幼児・児童版では動物を描いた図版を使う。」この説明文に該当する人格検査（性格検査）は何か。

ア. P-Fスタディ	イ. TAT	ウ. YG性格検査
エ. バウムテスト	オ. ロールシャッハテスト	

問5. 以下の(A)～(D)のそれぞれの領域について、いずれかの語句を選び、その説明を解答欄に書きなさい。なお、解答用紙の該当欄に、選んだ語句をそれぞれ記入すること。

領域 (A) (教育原理)

- ☐ 教育目標の分類学 (Taxonomy of Educational Objectives)
- ☐ 夜間中学

領域 (B) (教育史)

- ☐ 国民学校
- ☐ 第一次アメリカ教育使節団

領域 (C) (教育法規)

- ☐ 学校安全計画の策定
- ☐ 大学入学共通テスト

領域 (D) (教育心理)

- ☐ ストループ現象
- ☐ ハロー効果